

令和2年度 社会福祉法人弥富市社会福祉協議会事業報告

令和2年3月23日理事会、評議員会を開催し、令和2年度事業計画並びに予算が審議可決された。これに基づいて民間社会福祉事業の効果的運営と組織化活動を推進し、地域福祉の向上に努めた。具体的内容は次のとおりである。

【法人運営部門】

1 総務事業

(1) 法人運営事業

ア 理事会・評議員会の開催

- ・4月 1日(水) 社会福祉協議会会長及び副会長の選任
- ・6月15日(月) 令和元年度 事業報告及び決算等の審議理事会(書面審議)
- ・6月29日(月) 令和元年度 事業報告及び決算等の審議定時評議員会
互選理事会(書面審議)
- ・3月22日(月) 令和3年度 事業計画及び予算等の審議理事会・評議員会

イ 評議員選任委員会の開催

- ・6月15日(月) 評議員の選任(書面審議)

ウ 社会福祉協議会会員募集

本会の目的達成のため、区長・区長補助員を通じて会員加入に協力をいただいた。

[会費合計 3,482,675円]

(2) 企画広報事業

高額寄付者等の顕彰を行い、社協だより『やとみの福祉』(8月、1月)の発行、本会ホームページや市の広報紙等を活用した情報発信等を行うことにより、本会に対する市民の理解と支援及び活動への参加を促進した。

オリジナルマスコットキャラクター『しゃらんちゃん』のPRに努めた。

2 福祉援助活動事業

(1) 心配ごと相談所事業

ア 心配ごと相談所の開設

毎月3回(市総合福祉センター2回、十四山総合福祉センター1回)

心配ごと相談(人権擁護委員・民生委員等による) 相談件数19件(行政相談4件) 法律相談(弁護士による) 相談件数76件

法律相談(弁護士による) 相談件数76件

司法書士相談 相談件数 6件

結婚相談(結婚相談員による) 相談件数 男性0件、女性3件

登録者数 当年度(累計) 男性3(28)名、女性2(8)名

イ 見舞金の贈呈

[火事見舞; 0件]

ウ 法外援護費支給

[支給実績; 5件]

(2) 福祉用具短期貸出事業

車いすの短期貸出を行った。

[貸出件数; 23件、貸出台数; 44台、貸出日数; 144日]

3 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の生活福祉資金貸付制度の業務委託を受け、低所得者世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等に対し、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り安定した生活が送れるよう生活福祉資金貸付の相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数 ; 869件、貸付実績 ; 339件]

(2) 暮らし資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会の暮らし資金制度の業務委託を受け、低所得者世帯に対し、生活を保全し経済的自立の助長を図るために、暮らしの維持に必要なつなぎ資金の貸付相談や関係書類の確認、審査等を民生委員協議会と協力しながら行った。

[相談件数 ; 4件、貸付実績 ; 3件]

4 共同募金委員会

(1) 共同募金委員会に関する事務を行った。

【地域福祉活動推進部門】

1 地域福祉事業

(1) 福祉でまちづくり事業

ア 地域福祉活動事業

中学生、高校生を対象に市内福祉施設等でのボランティア体験活動を通じて、社会福祉の啓発と青少年の社会参加の契機を図った。また、複数の市内福祉施設や団体と連携した事業展開により、福祉施設と地域の関わりや受援力(支援を受ける力)の意識化を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

イ 福祉体験作文・共同募金作品コンクール

優秀作品の表彰を行いました。※人権啓発講演会と同時開催

・12月6日(日) 市総合社会教育センター 多目的ホール 60名参加

ウ 結婚活動支援事業

独身男女の出会いの場づくりとして『婚活パーティー』を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

※過去の成立カップルの内4組がご成婚されました。

(2) 団体育成事業

各種団体の活動費の助成を行うほか、事業計画及び実施の援助を行った。

- ・弥富市福寿会連合会 (65単位福寿会) — 役員会等及び各種行事開催協力
- ・弥富市遺族会 — 役員会及び各種行事開催協力
- ・身体障害者福祉会 — 各種行事開催協力
- ・ひまわり会(心身障害児者父母の会) — 各種行事開催協力
- ・弥富市民生委員協議会、弥富市共同募金委員会、愛西断酒会弥富支部、すっここの会 — 活動費助成
- ・弥富市子ども会連絡協議会 — 役員会等及び各種行事開催協力

(3) 戦没者追悼式受託事業

戦没者遺族らとともに『戦没者追悼式』を開催し、戦没者を偲び、平和を誓った。

・8月7日(金) 十四山スポーツセンター 19名参加

2 敬老事業

(1) 敬老会受託事業

「米寿祝い品贈呈事業」昭和8年生まれの方211名に記念品(商品券)を贈呈

(2) 金婚式受託事業

金婚を迎えられたご夫婦を対象に『金婚式』を開催し、結婚50周年を祝った。
・11月3日(火・祝)市総合福祉センター 30組参加/40組申込

3 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉活動事業

弥富市民生委員協議会の協力を得て、67歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、『ふれあい昼食会』を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市全体及び地区別開催を中止。

(2) 障がい児者福祉活動事業

心身障がい児機能回復訓練及び心身障がい者機能回復訓練
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 母子父子福祉活動事業

母子・父子家庭社会見学
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 児童青少年福祉活動事業

児童、生徒会の育成を図るため、学校募金実績額に応じて、配分金を交付した。

(5) ボランティア活動育成事業

ボランティアセンターを設置し、積極的な広報活動により市民のボランティアに対する理解を深めるとともに、ボランティア育成援助等を行った。

ア ボランティア団体・ボランティア登録

11グループ、登録207名(延べ人数)

イ ボランティア連絡協議会総会、役員会、部長会等開催協力

ウ ボランティア講座開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

エ 西尾張ブロックボランティアフェスティバル

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(6) 福祉育成援助事業

ア 市内の学校が行う福祉関係事業を支援し、社会福祉に関する実践学習の機会として、車椅子、視覚障がい者ガイドヘルプ、手話、点字、音訳を体験する『福祉実践教室』を実施した。

・10月8日(木)	弥生小学校	5年生	102名参加
・9月25日(金)	日の出小学校	4年生	95名参加
・10月29日(木)	白鳥小学校	5年生	52名参加

- ・ 11月 6日 (金) 栄南小学校 5、6年生 42名参加
- ・ 8月28日 (金) 十四山東部小学校 4年生 35名参加
- ・ 9月29日 (水) //
- ・ 10月 9日 (金) 桜小学校 4年生 102名参加
- ・ 10月15日 (木) //
- ・ 10月28日 (水) 大藤小学校 4年生 27名参加
- ・ 11月10日 (火) 弥富中学校 1年生 202名参加
- ・ 11月11日 (水) 弥富北中学校 1年生 157名参加
- ・ 11月12日 (木) 十四山中学校 1年生 51名参加
- ・ 9月17日 (木) 十四山西部小学校 3、4、5、6年生 91名参加
- ・ 11月26日 (木) 海翔高等学校 1、2年生 24名参加
- ・ 12月 8日 (火) 大藤小学校 5、6年生 59名参加

イ 学校と協働し、『ふくし学習プログラム』の作成に取り組んだ。

- ・ 「障がい者福祉」や「高齢者福祉」といった対象化された福祉の学びではなく、児童自身も生活を送るこの弥富で毎日のあたりまえの暮らしを地域住民の話を聴くことや、交流を通して学ぶ取り組みを行った。『ふくし』は自身を含めた全ての人が対象である福祉観を意識したプログラムの形成に取り組んだ。

(7) 災害ボランティアセンター事業

地域との協働による災害復興体制の基盤整備に向けて、災害ボランティアセンターの周知を図った。

4 歳末たすけあい配分金事業

(1) 歳末たすけあい事業

人権啓発講演会 講師：矢野きよ実

『誰も一人では生きられない』

- ・ 12月6日 (日) 市総合社会教育センター 多目的ホール 85名参加

【在宅福祉サービス推進部門】

1 居宅介護支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定居宅介護支援事業所・十四山居宅介護支援事業所の開設及び運営]

(1) 居宅介護支援事業

ア 居宅介護支援事業

要介護状態及び要支援状態にある高齢者に対し、適正な居宅介護支援サービスの提供を行った。

【利用実績 (要介護度別)】

なでしこ居宅	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1名	6名	12名	14名	12名	6名	4名	2名	57名
十四山居宅	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	1名	4名	7名	19名	8名	5名	4名	1名	49名

イ 要介護認定調査受託事業

要介護認定調査を行った。[調査件数；なでしこ居宅・28件；十四山居宅・24件]

ウ 地域包括支援センター受託事業

弥富市地域包括支援センター北相談窓口、南相談窓口の受託

高齢者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活を継続するためにはどのような支援が必要かを把握し、適切なサービス機関又は制度の利用を促す等の支援を行った。

【年間実績 対象区分別】

なでしこ 居 宅	相談件数	民生委員協議会定例会出席	地域ケア会議出席
	39件	6回	8回

十 四 山 居 宅	相談件数	民生委員協議会定例会出席	地域ケア会議出席
	61件	1回	8回

2 訪問介護事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定訪問介護事業所の開設及び運営]

(1) 訪問介護事業

ア 訪問介護事業

要介護高齢者等に対し、訪問介護サービス等の提供を行った。

【利用実績 (要介護度別)】

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	8名	7名	4名	2名	5名	45名
訪問回数	596回	523回	303回	57回	823回	3,302回

イ 弥富市介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・生活支援サービス事業、訪問型サービスの実施

要支援者へのヘルパー派遣を行った。

	要支援1	要支援2
利用者数	5名	14名
訪問回数	278回	722回

[利用者数 ; 19名、訪問回数 ; 1,000回、事業対象者 ; 0名]

(2) 障害者居宅介護等事業

ア 居宅介護事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、居宅介護サービスの提供を行った。

【利用実績 (区分別)】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	同行援護	児 童	計
利用者数	11名	5名	6名	5名	0名	27名
訪問回数	922回	321回	187回	62回	0回	1,492回

イ 移動支援事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び児童に対し、移動介護サービスの提供を行った。

【利用実績 (区分別)】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児 童	計
利用者数	3名	6名	1名	0名	10名
訪問回数	29回	55回	17回	0回	101回

(3) ホームヘルプサービス事業

ア ホームヘルパー派遣受託事業

介護保険法の規定による要介護認定又は要支援認定を受けた方以外に必要な家庭に対して、身体介護及び家事援助等を行えるよう体制を整えた。

イ ホームヘルプ（自費）事業

自費によるホームヘルパーの派遣を行った。

[利用者数；4名、訪問回数；22回]

【福祉サービス利用支援部門】

1 相談支援事業所

[弥富市社会福祉協議会なでしこ指定障害者相談支援事業所の開設及び運営]

(1) 相談支援事業

ア 相談支援受託事業

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、難病等及び児童に対し、相談支援を行った。

【支援方法（延べ件数）】

訪問	315件
来所相談	162件
同行	77件
電話相談	822件
電子メール	20件
個別支援会議	14件
関係機関	42件
その他	14件
合計	1,466件

【相談者（延べ件数）】

本人	802件
家族	349件
職場	19件
作業所	76件
学校	7件
保育所	16件
行政	97件
関係機関	315件
その他	26件
合計	1,707件

【相談実績（区分別）重複有】

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	難病等	児童	実人数計
利用者数	30名	46名	108名	22名	41名	227名

イ 障害支援区分認定調査受託事業

障害支援区分認定調査を行った。

	身体障がい者	知的障がい者	精神障がい者	児童	計
利用者数	22名	14名	34名	0名	70名

ウ 海部南部圏域障害者地域自立支援協議会関係事業

障害者地域自立支援協議会等に参画した。

運営会議	全体会	専門部会	海部圏域会議	地域ケア会議
7回	書面開催1回	11回	書面開催1回	7回

エ フリースペース『なごみの会』開催

- ・ 5月30日（土） 新型コロナウイルスにより中止
- ・ 7月25日（土） 市総合福祉センター 18名参加（茶話会）
- ・ 9月26日（土） 新型コロナウイルスにより中止
- ・ 11月28日（土） 新型コロナウイルスにより中止
- ・ 1月30日（土） 新型コロナウイルスにより中止
- ・ 3月27日（土） 新型コロナウイルスにより中止

オ『障がい者スポーツ交流会』 新型コロナウイルスにより中止

2 成年後見受託事業（4月～12月まで）

(1) 成年後見事業

ア 成年後見制度に関する弁護士相談

毎月第1水曜日、市総合福祉センターで実施

相談件数 25件

イ 成年後見制度普及啓発講演開催

・令和3年1月11日（月、祝） 十四山スポーツセンター1階 第2アリーナ

105名参加

3 自立支援事業

(1) 日常生活自立支援受託事業

日常生活自立支援事業

認知症高齢者・知的障がい者・精神障がい者等の判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりサービスを行った。

【利用実績（累計）】

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	計
契約者数	3(11)名	2(6)名	1(5)名	6(22)名
相談・支援件数	431件	261件	101件	793件

(2) 生活困窮者自立支援受託事業

生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の自立の促進に関し、包括的な支援を行う相談支援窓口として『生活自立支援センター』の運営を行った。

	前年度から 引続き支援	令和2年度新規			総数
		初回のみ支援	継続支援	計	
利用者数	21名	46名	45名	91名	112名

【施設福祉部門】

1 就労継続支援事業B型

『チャレンジハウス弥富』の指定管理を受け、経営した。

就労の機会を通じ、生産活動にかかる知識や能力の向上を図った。

機能回復訓練や生産活動、交流会等の実施及び参加

[令和3年3月31日現在、利用者数；16名]

2 地域活動支援センター

『地域活動支援センター十四山』の指定管理を受け、経営した。

創作活動や生産活動、交流会の実施及び参加

[令和3年3月31日現在、利用者数；11名]

〔 赤い羽根共同募金 〕

10月1日から12月31日まで、区長・区長補助員を通じた『戸別募金』、弥富市商工会法人部の協力による各種事業所を対象とした『法人募金』、理事・評議員等の協力による『街頭募金』、市内の小中学校等で『学校募金』及び金融機関窓口等での『設置募金』等を実施した。

種 別	募 金 額 (単位 ; 円)
戸 別 募 金	2, 246, 081
街 頭 募 金	48, 435
イ ベ ン ト 募 金	37, 312
職 域 募 金	24, 773
学 校 募 金	135, 041
設 置 募 金	118, 148
法 人 募 金	59, 700
グ ッ ス 募 金 等	85, 400
歳末たすけあい募金	34, 020
募金計	2, 788, 910
繰越金	11, 520
自販機 (県直接・個人)	62, 131
総 計	2, 862, 561